

おぐら山荘便り

2020年7月1日(水)発行

梅雨のお楽しみ♪ 梅シロップ&ゼリー



おぐら山荘では、季節を楽しむイベントを企画してご利用者の皆様と一緒に楽しんでいます。今号は、梅の実でシロップを作り、ゼリーも作ったこと、季節の壁飾り、メダカの赤ちゃんの話などをお届けします。

陽気の合間に夏の気配が色濃く感じられるようになりましたね。今年は少し遅い梅雨入りとなり

ましたが、おぐら山荘では、梅雨の季節の恒例行事となりました梅のシロップ作りをしました。

少し小ぶりの梅のへたを竹串で取り除いていきます。ご利用者の皆さまは手慣れた手つきであったという間に、へた取りを完了してしまいました。

その梅を今年は冷凍して



▲ご利用者の皆さんと楽しく梅のへた取りの作業ができました(*^_^*)



▲凍らせるひと手間で仕上がりが違います！



梅のエキスが出やすい状態にしました。

数日後、冷凍した梅を瓶に氷砂糖と一緒に入れていきます。地道な作業が続きますが、この作業で美味しい梅シロップが出来上がるのです。

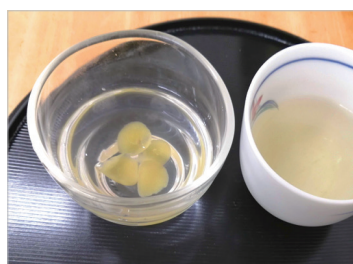


▲出来たシロップでゼリーを作ります！

さらに数日後、梅シロップが食べごろになったので、その梅シロップを

使って、見た目も涼しい梅ゼリーを作りました。梅シロップとゼラチンを混ぜ、甘さを調整してゼリーを作ります。器

に移し、細かく切った梅肉を飾り付け冷やします。ちょうどおやつの中には固まって、おいしいゼリーが完成しました！
ほとんどのご利用者様が、ペロリとお召し上がりになり、



▲目にも涼しい梅ゼリーができました♪

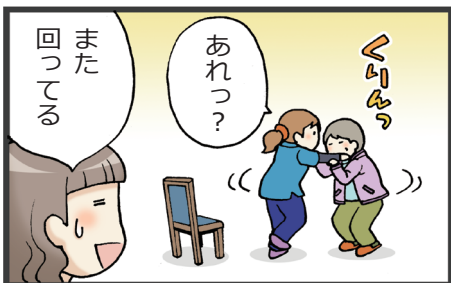
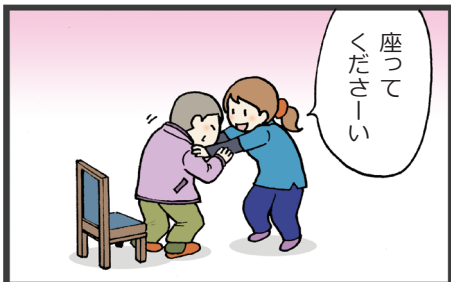
感想を聞いたところ、『さっぱりしておいしかった』と好評でした。次は、梅干し作りチャレンジする予定です。





**A美の
介護の道を
きわめる!?**

第19回



▲あじさいの花のそばにはカタツムリも...

今月の制作は、フロアの壁面は、あじさい、部屋の前飾りはテルテル坊主をつくりました。

あじさいは、丸い画用紙に、四角く切った青や水色、ピンクや紫などの色紙を貼り付けていきます。数人のご利用者様で分担して作業を行っ

貼りあわせて大きい紙にし、丸めた新聞紙を頭にして、輪ゴムでまとめてテルテル坊主にしました。そのままでは、面白くないものになってしまうので、少し変化を出すために透明なセロファンをかぶせて首にリボンなどを巻きました。最後



▲スタッフお手製のアジサイロードも好評!

**雨の季節を鮮やかに
6月の壁飾りです**



▲こんなに大きなタペストリーが出来上がりました!



▲セロファンやリボンで素敵なテルテル坊主になりました。

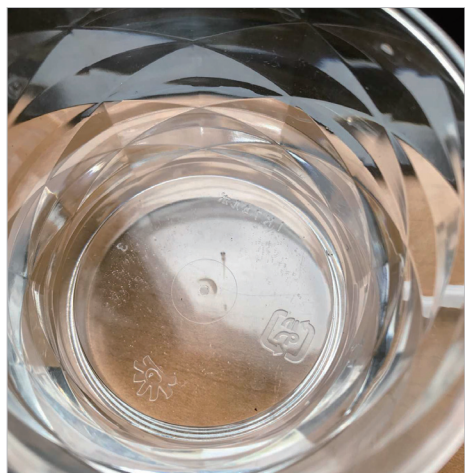
たので、個性がでておもしろいあじさいになりました。

テルテル坊主は、4枚の色紙を

に、顔を書き入れたら完成です。こちらも、個性のあるものに仕上がりました。

また、なかなか外出できないご利用者様のために、スタッフが制作し廊下にあじさいやテルテル坊主を制作して飾っています。通りすがりに、ご利用者様が『立体的で綺麗にできている。すごいねえ』と、感心されていました。

**生まれました!
赤ちゃんメダカ**



以前、おぐら山荘便りでもご紹介しましたが、おぐら山荘にはメダカがいます。メダカが来てから約2年たち、元気に過ごしていたたくさんのメダカたちも季節の変わり目などいろいろな理由で少しずつ数が減って、水槽の中がさみしくなってきました。

先日、藻に卵が数個産み付けられているのを見つ

け、自宅でもメダカを飼っているスタッフが家に持ち帰りお世話をしたところ、なんと6匹ほどの赤ちゃんメダカが誕生したとのことです。まだ小さいため、一緒の水槽ではないですが、もうすぐご利用者様にも可愛いメダカを見て頂ける日が来ると思います。

おぐら山荘
TEL 0977-85-8307

〒874-0840
大分県別府市大字鶴見 1561 番の2
URL <http://ogura.link/>

